

【試合結果】

女子決勝トーナメント 2回戦		SB - 5 - T
日時	平成19年8月22日(水)	14:50 ~
会場	山形市総合スポーツセンター SBコート	
結果	若水	京都精華女子
	愛知	京都
	63	67
	16 - 16	
	10 - 17	
	19 - 14	
	18 - 20	
	OT	
審判	主審 渡邊 亮	副審 浜本 伸

平成19年度 全国中学校体育大会
第37回全国中学校バスケットボール大会



【個人トータル表】

x = スタートメンバー / = 出場選手 空欄 = 出場なし

若水								愛知							
No	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則	No	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	砂原 千里	x	2	0	1	0	4								
5	中野 かりん	x	14	0	7	0	2								
6	山田 梨奈	x	12	0	4	4	3								
7	松原 彩瑛	x	14	4	1	0	5								
8	山内 美結														
9	高須 真子														
10	鐘ヶ江ひかり	x	8	0	4	0	5								
11	舟橋 采代														
12	伊藤 綾野														
13	小石 楓	/	10	0	5	0	1								
14	石川 朋実														
15	高辻 智里	/	3	0	1	1	1								
16	近藤 菜宜														
17	鷲主 愛美														
18	田中 舞														
C	杉浦 裕司						0								
合計			63	4	23	5	21								

京都精華女子								京都							
No	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則	No	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	八木 希沙	x	21	3	5	2	0								
5	町田 瀬名	x	20	0	8	4	2								
6	山口 梨花子	x	8	0	4	0	4								
7	中川 優	x	4	0	1	2	2								
8	小栗 栖美咲														
9	上島 安紀子														
10	萱野 まほろ														
11	廣瀬 未沙														
12	横澤 瑞希	x	9	0	4	1	1								
13	蜂谷 千紘														
14	樋口 真由														
15	山本 千夏														
16	加藤 沙菜														
17	尾崎 愛美														
18	北川 綾華	/	5	0	2	1	1								
C	山本 綱義						0								
合計			67	3	24	10	10								

3 P = 3ポイントシュート 2 P = 2ポイントシュート FT = フリースロー

【試合レポート】

両チームともマンツーマンDefで試合が始まる。若水中は、出だし堅い守りから相手のミスを誘い速攻などで得点を重ねていく。それに対し、京都精華中は、#6、#12のゴール下のシュートやOffリバウンドを支配し、攻撃のリズムを取り戻し1Qは16 - 16の同点で終了する。

2Qは、京都精華中が1Qのリズムを引き継ぎ、ゴール下のシュートで着実に得点をしていく。また、ディフェンスも機能しだし、若水中に4分間得点を与えない。ここで若水中がタイムアウトを取り、ディフェンスをオールコートゾーンプレスに変え相手のボールを取り、得点に結びつけるが、京都精華中も慌てずに対応しシュートを入れ返し、33 - 26の7点リードで前半を終える。

3Qは、開始から若水中#7の3P2本を含む外からのシュートが決まり出し、残り5分で同点に追いつく。そこからは、一進一退の攻防が続くが、終了間際、京都精華中の#4の3Pで47 - 45の2点リードで両チーム4Qに勝負をかけることになる。

4Q、開始早々若水中#7が5ファールで退場となるが、3点差前後での攻防が続く。しかし、残り4分に#10も5ファールで退場となり、54 - 60の6点ビハインドでタイムアウト。その後、ゾーンプレスを仕掛けるが京都精華中もしっかりと対応し、逆転を許さなかった。最終的に67 - 63で京都精華中が準決勝に進出した。

両チームともディフェンスを一生懸命に頑張り、ルーズボールを最後まで追う姿には拍手を送りたい素晴らしいゲームであった。

記録者：西脇 幸通